

平成 26 年 3 月期第 2 四半期  
決 算 説 明 資 料

株式会社 佐賀共栄銀行

【 目 次 】

I 平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算の概況

1. 損益状況	単	.....	1
2. 業務純益	単	.....	2
3. 利鞘	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単	.....	4
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単	.....	5
2. 貸倒引当金等の状況	単		
3. リスク管理債権に対する引当率	単	.....	6
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	.....	7
②業種別リスク管理債権	単		
③消費者ローン残高	単	.....	8
④中小企業等貸出金残高及び比率	単		
7. 国別貸出状況等	単		
8. 預金、貸出金の残高	単	.....	9
9. 役職員数及び拠点数	単	.....	10
10. 業績等予想	単		

III 追加質問

.....	11
-------	----

I 平成26年3月期第2四半期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第2四半期 (6カ月間) (A)	平成25年3月期 第2四半期 (6カ月間) (B)	前年同期比 (A-B)
経常収益	3,221	2,836	385
業務粗利益	2,709	2,444	265
資金利益	2,318	2,279	39
役務取引等利益	51	69	△ 18
その他業務利益	340	96	244
経費(除く臨時処理分)	1,958	1,890	68
人件費	1,101	1,057	44
物件費	774	755	19
税金	81	76	5
実質業務純益	751	554	197
うち国債等債券損益	340	96	244
一般貸倒引当金繰入額①	222	△ 63	285
業務純益	528	618	△ 90
コア業務純益	411	458	△ 47
臨時損益	49	△ 498	547
うち不良債権処理損失額②	△ 58	266	△ 324
うち貸倒引当金戻入益③	—	—	—
うち償却債権取立益	0	—	0
うち株式関係損益	12	△ 198	210
経常利益	578	119	459
特別損益	△ 1	△ 0	△ 1
うち固定資産処分損益	△ 1	△ 0	△ 1
税引前中間純利益	576	119	457
法人税、住民税及び事業税	75	6	69
法人税等調整額	△ 47	46	△ 93
法人税等合計	27	52	△ 25
中間純利益	549	66	483
総与信費用(①+②-③)	164	202	△ 38

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

①業務純益・コア業務純益

業務粗利益は増加しましたが、一方で一般貸倒引当金繰入額が増加したため、業務純益は前年同期比90百万円減少し5億28百万円となりました。コア業務純益は経費の増加により前年同期比47百万円減少し4億11百万円となりました。

②臨時損益

不良債権処理額は個別貸倒引当金繰入額が戻入となったため減少し、株式関係損益も株式等売却損・株式等償却等が減少し改善したため、臨時損益は前期比5億47百万円増加し49百万円となりました。

③経常利益・中間純利益

この結果、当中間会計期間の経常利益は前年同期比4億59百万円増加し5億78百万円、当中間純利益は前年同期比4億83百万円増加し5億49百万円となりました。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	751	197	554
職員一人当たり(千円)	1,841	456	1,385
(2) 業務純益	528	△ 90	618
職員一人当たり(千円)	1,295	△ 250	1,545

(注) 職員一人当たり計数は、半期中平均人員により算出しております。  
 平成25年中間期 408人 平成24年中間期 400人

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	2.12	0.01	2.11
(イ) 貸出金利回	2.21	△ 0.23	2.44
(ロ) 有価証券利回	2.15	0.50	1.65
(2) 資金調達原価 (B)	1.87	0.03	1.84
(イ) 預金等利回	0.07	△ 0.01	0.08
(ロ) 外部負債利回	0.09	0.00	0.09
(3) 総資金利鞘 (A)－(B)	0.25	△ 0.02	0.27

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	340	244	96
売却益	446	355	91
償還益	—	△ 4	4
売却損	105	105	—
償還損	0	0	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	12	210	△ 198
売却益	12	12	—
売却損	—	△ 41	41
償却	—	△ 157	157

《参考》有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	25年9月末				25年3月末	24年9月末	
	評価損益			評価益			評価損
		25年3月末比	24年9月末比				
満期保有目的	△ 25	2	358	16	41	△ 27	△ 383
債 券	—	—	—	—	—	—	—
その他	△ 25	2	358	16	41	△ 27	△ 383
その他有価証券	2,011	△ 182	2,450	2,391	380	2,193	△ 439
株 式	806	200	1,005	1,009	202	606	△ 199
債 券	695	△ 183	156	732	36	878	539
その他	509	△ 199	1,288	650	141	708	△ 779
合計	1,985	△ 181	2,807	2,407	422	2,166	△ 822
株 式	806	200	1,005	1,009	202	606	△ 199
債 券	695	△ 183	156	732	36	878	539
その他	483	△ 197	1,645	666	182	680	△ 1,162

(注)「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表価額と取得価額の差額を計上しております。

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	[速報値]	25年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.23	0.47	0.21	8.76
(2) Tier I	9,976	483	568	9,493
(3) Tier I 比率	7.61	0.35	0.23	7.26
(4) Tier II	2,171	167	22	2,004
(イ)うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	—	—	—
(ロ)うち自己資本に計上された 再評価差額	552	—	—	552
(ハ)うち劣後ローン(債券)残高	800	—	—	800
(5) 控除項目	50	—	—	50
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	50	—	—	50
(6) 自己資本(2) + (4) - (5)	12,098	650	591	11,448
(7) リスクアセット	131,023	428	3,547	130,595

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

6. ROE【単体】

(単位:%)

	25年中間期		24年中間期
		24年中間期比	
業務純益ベース	8.87	△ 3.70	12.57
中間純利益ベース	9.22	7.87	1.35

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(中間純利益)}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2} \times 100$$

## II 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		25年9月末			25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	344	9	△ 1,461	335	1,805
	延滞債権額	9,393	△ 1,138	△ 377	10,531	9,770
	3ヵ月以上延滞債権	36	12	18	24	18
	貸出条件緩和債権	923	△ 1	△ 217	924	1,140
	合計	10,697	△ 1,118	△ 2,037	11,815	12,734

貸出金残高(末残)	165,832	2,071	4,179	163,761	161,653
-----------	---------	-------	-------	---------	---------

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	0.00	△ 0.91	0.20	1.11
	延滞債権額	5.66	△ 0.77	△ 0.38	6.43	6.04
	3ヵ月以上延滞債権	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権	0.55	△ 0.01	△ 0.15	0.56	0.70
	合計	6.45	△ 0.76	△ 1.42	7.21	7.87

### 2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

		25年9月末			25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金合計		4,212	108	△ 1,450	4,104	5,662
	一般貸倒引当金	874	223	△ 397	651	1,271
	個別貸倒引当金	3,338	△ 114	△ 1,053	3,452	4,391
	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

※個別貸倒引当金は、全資産に対する引当金を計上しています。また、一般貸倒引当金には偶発損失引当金を含んでいます。

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
部分直接償却・実施せず	39.38	4.65	△ 5.08	44.46

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,796	484	△ 997	4,793
危険債権	5,966	△ 1,607	△ 833	6,799
要管理債権	959	11	△ 200	1,159
合計 (A)	10,722	△ 1,112	△ 2,030	12,752
正常債権	155,863	3,115	6,214	149,649
総計 (B)	166,585	2,002	4,183	162,402
不良債権比率 (A) / (B)	6.43	△ 0.76	△ 1.42	7.85

- (注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であり、破綻先及び実質破綻先の総与信額と一致します。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権であり破綻懸念先の総与信額と一致します。
3. 「要管理債権」とは、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権で、破産更正債権及びこれらに準ずる債権、危険債権に該当しないものであり、要注意先の貸出金の一部に対応しています。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (C)	9,926	△ 736	△ 1,806	11,732
貸倒引当金	3,446	△ 66	△ 1,140	4,586
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	6,479	△ 671	△ 667	7,146

(単位:%)

保全率 (C) / (A)	92.57	2.48	0.57	90.09	92.00
---------------	-------	------	------	-------	-------

※貸倒引当金は、金融再生法開示債権に対するもののみを計上しています。

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	165,832	2,071	4,179	163,761
製造業	7,235	△ 615	△ 1,010	7,850
農業, 林業	190	14	16	176
漁業	6	△ 2	△ 22	8
鉱業,採石業,砂利採取業	167	△ 53	△ 52	220
建設業	8,559	△ 59	△ 777	8,618
電気・ガス・熱供給・水道業	1,963	486	484	1,477
情報通信業	89	△ 93	△ 67	182
運輸業, 郵便業	3,500	△ 103	△ 278	3,603
卸売業, 小売業	8,990	△ 244	△ 159	9,234
金融業, 保険業	5,569	743	926	4,826
不動産業,物品賃貸業	37,785	1,930	6,355	35,855
各種サービス業	19,645	△ 509	△ 83	20,154
地方公共団体	22,271	1,390	1,252	20,881
その他	49,857	△ 814	△ 2,405	50,671

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	10,697	△ 1,118	△ 2,037	11,815
製造業	1,364	△ 409	135	1,773
農業・林業	23	△ 1	△ 2	24
漁業	1	△ 0	△ 0	1
鉱業,採石業,砂利採取業	—	—	—	—
建設業	1,086	△ 6	△ 808	1,092
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	—	△ 24	△ 24	24
運輸業, 郵便業	491	△ 185	△ 157	676
卸売業, 小売業	1,423	△ 91	123	1,514
金融業, 保険業	—	—	—	—
不動産業,物品賃貸業	1,968	△ 3	△ 226	1,971
各種サービス業	3,663	△ 277	△ 838	3,940
地方公共団体	—	—	—	—
その他	675	△ 120	△ 238	795

③消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
消費者ローン残高	49,154	△ 1,503	△ 2,757	50,657
うち住宅ローン残高	41,371	△ 1,505	△ 2,788	42,876
うちその他ローン残高	7,782	1	30	7,781

④中小企業等貸出金残高及び比率【単体】

(単位:百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高	133,798	△ 70	1,989	133,868
中小企業等貸出金比率	80.68	△ 1.06	△ 0.85	81.74

(注)中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人、サービス業は100人)以下の企業等であります。

〈参考〉信用保証協会保証付融資残高

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
信用保証協会保証付融資残高	13,034	△ 488	△ 1,403	13,522

7. 国別貸出状況等

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
預 金 (末残)	212,991	4,285	413	212,578
(平残)	213,961	888	75	213,886
貸 出 金 (末残)	165,832	2,071	4,179	161,653
(平残)	164,588	3,391	5,402	159,186

〈参考〉個人、法人別預金内訳

(単位:百万円)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末
			25年3月末比		
残	個 人	162,411	△ 1,932	△ 1,720	164,343
	流動性預金	58,162	1,120	4,080	57,042
	定期性預金	104,248	△ 3,053	△ 5,800	107,301
	法 人	39,582	2,232	1,770	37,350
	流動性預金	22,188	1,529	1,665	20,659
	定期性預金	17,394	703	106	16,691
高	公 金	10,996	3,985	362	7,011
	流動性預金	1,140	346	9	794
	定期性預金	9,856	3,640	353	6,216
	合 計	212,991	4,285	413	208,706
	流動性預金	81,491	2,995	5,754	78,496
	定期性預金	131,499	1,290	△ 5,341	130,209

平	個 人	163,993	△ 1,221	△ 1,945	165,214
	流動性預金	58,379	3,450	4,357	54,929
	定期性預金	105,614	△ 4,671	△ 6,302	110,285
	法 人	39,079	1,770	1,660	37,309
	流動性預金	21,895	1,856	2,085	20,039
	定期性預金	17,184	△ 86	△ 425	17,270
残	公 金	10,888	339	360	10,549
	流動性預金	1,113	△ 31	△ 33	1,144
	定期性預金	9,774	369	393	9,405
	合 計	213,961	888	75	213,073
	流動性預金	81,387	5,274	6,409	76,113
	定期性預金	132,573	△ 4,387	△ 6,334	136,960

「法人預金」= 一般法人預金 + 金融機関預金

〈参考〉預り資産残高

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
国債	1,668	△ 202	△ 334	2,002
うち個人	1,318	△ 181	△ 298	1,616
投資信託	15,724	374	△ 198	15,922
うち個人	15,554	380	△ 169	15,723
個人年金保険等	23,122	△ 492	△ 69	23,191
合計	40,514	△ 320	△ 603	41,117
うち個人	39,994	△ 294	△ 538	40,532

9. 役職員及び拠点数

①役職員数【単体】

(単位:人)

	25年3月末	25年9月末
役職員数	11	9
従業員数	399	421

②拠点数【単体】

(単位:店)

	25年3月末	25年9月末
国内本支店	35	35
海外支店	—	—
海外現地法人	—	—

10. 業績等予想

25年度業績予想【単体】

(単位:百万円)

	25年9月期実績	26年3月期予想
経常利益	578	400
当期(中間)純利益	549	370

### Ⅲ 追加質問

#### 1. 自己資本について

(単位:百万円、%)

	リスクアセット	自己資本		自己資本中の 繰延税金資産	自己資本比率	
		Tier 1	Tier 2			
24年9月期	127,476	11,507	9,408	2,149	1,161	9.02
25年3月期	130,595	11,448	9,493	2,004	138	8.76
25年9月期	131,023	12,098	9,976	2,171	262	9.23

#### 2. 業務純益について

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
25年3月期	1,003	898	1,686
25年9月期	751	411	528

#### 3. 不良債権について

##### (1) 処理損失

##### a. 単体ベース

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
25年3月期	△ 683	1,170	—	487
25年9月期	222	△ 58	—	164

②=個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

##### (2) 残高について

(単位:百万円)

	自己査定				①+②+③計
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	
24年9月末	4,793	6,799	11,593	44,566	56,160
25年3月末	3,312	7,573	10,885	42,165	53,051
25年9月末	3,796	5,966	9,763	40,975	50,738

	金融再生法基準	
	④要管理債権	①+②+④計
24年9月末	1,159	12,752
25年3月末	948	11,834
25年9月末	959	10,722

(3)最終処理と新規発生

a. 残高について(年間比較)

(単位:百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
24年9月末	4,793	6,799	11,593
25年9月末	3,796	5,966	9,763
24/09→25/09 新規増加	125	1,505	1,630
24/09→25/09 オフバランス化	△ 2,414	△ 1,046	△ 3,461
24/09→25/09 増減	△ 996	△ 833	△ 1,830

b. 半期比較

(単位:百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
25年3月末	3,312	7,573	10,885
25/03→25/09 新規増加	75	556	632
25/03→25/09 オフバランス化	△ 410	△ 1,344	△ 1,754
25/03→25/09 増減	484	△ 1,606	△ 1,122

c. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に伴う業況改善	債権流動化	
				RCC向け売却	
25年3月期実績	—	—	—	2,433	—
25年9月期実績	—	—	—	56	—

	直接償却	その他		合計
		回収・返済	業況改善	
25年3月期実績	—	1,181	497	683
25年9月期実績	—	1,698	482	1,216

(4)25年9月期に実施した金融支援について

	金額(百万円)	件数
債権放棄	—	— 件
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	— 件
デット・エクイティ・スワップ	—	— 件
優先株の引き受けなど	—	— 件
合計	—	— 件

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		25年9月末		25年3月末	
		引当率(%)	引当額	引当率(%)	引当額
実質破綻・破綻先債権、	無担保部分の	100 %	2,388 百万円	100 %	1,944 百万円
破綻懸念先債権、	無担保部分の	66.02 %	929 百万円 (DDS含む)	65.00 %	1,488 百万円 (DDS含む)
要管理債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	13.39 %	182 百万円	8.47 %	115 百万円
その他要注意先債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	0.91 %	565 百万円	0.51 %	340 百万円
正常先債権、	債権額の	0.06 %	58 百万円	0.14 %	132 百万円

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位:百万円)

	適用先数	引当額	平均の引当率(無担保部分)
25年3月期	— 先	—	— %
25年9月期	— 先	—	— %

4. 保有株式について

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
24年9月末	3,948	3,748	9,408
25年3月末	3,807	4,414	9,493
25年9月末	3,803	4,610	9,976

(2) 持ち合い株式の売却

(単位:百万円)

	合計	うち、日銀による株式買取活用		うち、株式取得機構活用	
25年3月期	—	—	—	—	—
	うち下期	—	—	—	—
26年3月期計画	—	—	—	—	—
	うち上期計画	—	—	—	—

(3) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益		不動産関連減損処理額
		うち、減損処理額	
25年3月期	32	30	—
25年9月期	12	—	—

5. 貸出について

(1) 中小企業向け貸出残高 (単位:百万円)

	実績	経営健全化計画
25年3月末	133,868	—
25年9月末	133,798	—

(2) 業種別貸出残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3カ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	25年3月末	9,234	—	132	1,375	7
	25年9月末	8,990	—	94	1,322	7
建設	25年3月末	8,618	0	8	1,073	9
	25年9月末	8,559	0	1	1,072	12
不動産	25年3月末	34,699	—	616	1,327	—
	25年9月末	36,740	—	539	1,402	—
その他金融	25年3月末	1,744	—	—	—	—
	25年9月末	1,446	—	—	—	—

総貸出残高は日銀の業種分類によるものであり、個人事業主への消費性の貸出金を除いています。

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更正債権
卸・小売	25年3月末	10,513	132	1,020	367
	25年9月末	10,374	94	899	433
建設	25年3月末	10,471	8	956	127
	25年9月末	10,214	1	970	114
不動産	25年3月末	33,642	616	1,191	137
	25年9月末	35,780	539	1,262	141
その他金融	25年3月末	1,746	—	—	—
	25年9月末	1,448	—	—	—

総与信残高は日銀の業種分類によりますが、債務者単位で与信額を集計したものであり、個人事業主への消費性の貸出金を含んでいます。なお、与信額には貸出金、支払承諾、与信関係仮払金、貸出金資産計上未収利息を計上しています。

6. 公的資金に対する配当原資

(単位:百万円)

配当する会社名	—
25年9月期末の剰余金残高	—
25年9月期末の有価証券評価差額金	—
公的資金注入の優先株に対する年間必要配当金	—

(参考:有価証券の評価損益 — )